南アメリカ・オセアニア
州

名前

問1　経線と緯線が直角に交わり、経線が垂直な直線として描かれる世界地図において、日本の東京を通る経線に着目します。東京からこの経線に沿って真南（南方向）へ進んだとき、赤道を越えて到達する南半球の大陸はどれですか。（2022年 静岡県公立入試 類似）

1. アフリカ大陸
2. 北アメリカ大陸
3. オーストラリア大陸
4. ユーラシア大陸

問2　太平洋を取り巻くように分布し、火山活動が盛んで険しい地形が続く造山帯を何といいますか。南アメリカ大陸の西側に位置するアンデス山脈も、この造山帯の一部に含まれます。（2019年 埼玉県公立入試 類似）

1. 古期造山帯
2. 環太平洋造山帯
3. アルプス・ヒマラヤ造山帯
4. 安定陸塊

問3　インド洋のモルディブなどでは、地球温暖化による海面上昇に備えて人工島の造成が進められています。このように、環境の変化が原因で住む場所を追われ、他国や他地域へ避難せざるを得なくなった人々を何と呼びますか。（2025年 北海道公立入試 類似）

1. 政治難民
2. 紛争難民
3. 経済難民
4. 環境難民

問4　南アメリカに位置するアルゼンチンの輸出額は約667億ドルにのぼります。この国の輸出構造において、輸出額の多い順に上位3つの品目を並べたものとして正しいものはどれですか。（2026年 滋賀県公立入試 類似）

1. 鉄鉱石、石炭、肉類
2. 穀物、肉類、野菜・果実
3. 原油、鉄鉱石、石炭
4. 輸送用機器、穀物、野菜・果実

問5　南アメリカのブラジルにおいて、南東部の都市を中心に発展している自動車工業の特色を説明した文として、正しいものはどれですか。（2025年 東京都公立入試 類似）

1. 国内で豊富に産出される鉄鉱石を原材料として利用し、生産された自動車をメルコスールなどの同じ大陸内の国々へ輸出している。
2. ヨーロッパから輸入したアルミニウムの原料を使い、内陸部の都市で生産された自動車を世界各地の港へ送っている。
3. 北アメリカから輸入した鉄鉱石を原材料として利用し、主に日系企業の工場で生産された自動車を北アメリカへ輸出している。
4. 国内で産出される石炭と原油を主な原材料とし、アジア系企業の工場で生産された自動車を広くヨーロッパへ輸出している。

問6　オーストラリアの産業について、広大な土地を活用して行われる農業と、地殻の安定した地域から産出される鉱産資源の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2014年 沖縄県公立入試 類似）

1. 茶と石炭
2. 小麦と鉄鉱石
3. 天然ゴムとボーキサイト
4. 綿花と銅

問7　1960年代のブラジルにおける輸出総額の品目別割合を見ると、コーヒー豆などの特定の農産物が輸出の大部分を占めていました。このように、特定の農産物や鉱産資源の生産と輸出に国の経済が過度に依存している状態を何といいますか。（2026年 静岡県公立入試 類似）

1. 多角経営
2. モノカルチャー経済
3. 混合農業
4. プランテーション

問8　オーストラリア大陸において、年間降水量が500mmから1000mm程度の中程度の地域である南東部や南西部の土地利用として、最も適切なものはどれですか。（2018年 熊本県公立入試 類似）

1. 年間降水量が極めて少ないため、この地域のほとんどは農業ができず砂漠や荒れ地となっている
2. 大鑽井（グレートアーテジアン）盆地の豊富な地下水を利用した大規模な稲作が行われている
3. 小麦の栽培と羊の飼育を組み合わせた農業が行われている
4. 気候条件に関わらず、大陸全域で一様に大規模な小麦の単作が行われている

問9　南アメリカの諸国のうち、かつてポルトガルの植民地であった歴史的背景から、スペイン語ではなくポルトガル語を公用語としている国を次の中から選びなさい。（2017年 岩手県公立入試 類似）

1. アルゼンチン
2. ペルー
3. チリ
4. ブラジル

問10　オーストラリア大陸西部の内陸に位置する都市、カルグーリーの気候の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2021年 岩手県公立入試 類似）

1. 南半球に位置するため7月頃に気温が最も高く、年間を通じて降水量は平均的であり、特に1月前後の夏に雨が多くなる。
2. 南半球に位置するため1月頃に気温が最も高く、年間を通じて降水量は少ないが、冬にあたる6月～8月にわずかに降水量が増える。
3. 北半球に位置するため1月頃に気温が最も低く、季節風の影響で夏に多くの降水が見られる内陸性気候である。
4. 赤道付近に位置するため一年中気温が高く、スコールと呼ばれる激しい雨が降るため、年間降水量が2000mmを超える。

問11　南アメリカ大陸の西側に位置するアンデス山脈の高地において、寒冷な気候や険しい地形に適応した形態で古くから行われている、アルパカなどの家畜を育てる産業形態を選びなさい。（2021年 大阪府公立入試 類似）

1. 放牧
2. 等高線耕作
3. プランテーション
4. 促成栽培

問12　南アメリカ大陸で最大の経済規模を持ち、2020年の国内総生産（GDP）が約1兆4447億ドルに達している国はどこですか。1人あたりの国内総生産は約6800ドルであり、ロシア、インド、中国、南アフリカ共和国とともに「BRICS」と呼ばれる新興経済国の一角を占めている国名を答えなさい。（2024年 富山県公立入試 類似）

1. コロンビア
2. アルゼンチン
3. チリ
4. ブラジル

問13　世界の鉱産資源の産出統計において、オーストラリアが全体の産出割合の3割を超え、ブラジルが約2割を占め、これに中国やインドが続く資源があります。この資源が、地殻変動が少なく古い地層が広がる「安定陸塊」で多く産出される理由として、最も適切な説明はどれですか。（2021年 大阪府公立入試 類似）

1. 数十億年前の海底で、海水中の鉄分が酸素と結合して大規模に堆積した層が、激しい地殻変動を受けずに保存されたため。
2. 数億年前の森林地帯が地中に埋まって炭化し、なだらかな山脈が広がる古期造山帯において、地表近くに露出したため。
3. 広大な砂漠地帯において、急激な乾燥によって地中の水分が蒸発し、残された鉱物成分が結晶化して地表に堆積したため
4. プレートの境界付近で火山活動が活発に起こり、マグマに含まれる金属成分が冷えて固まることで形成されたため。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 オーストラリア大陸	経線は北極と南極を結ぶ線であり、同じ経線上の地点は地図上で南北の関係になります。東京を通る東経約140度の経線を南へたどると、南半球に位置するオーストラリア大陸の西部を通過します。このため、東京から真南に進むとオーストラリア大陸に到達することになります。
問2	答え 2 環太平洋造山帯	太平洋の周囲を囲むように位置するこの造山帯は、プレートの運動によって現在も地殻変動が活発に続いています。そのため、地震が多く、火山活動が盛んであるという特徴があります。南アメリカ大陸の西縁を南北に走るアンデス山脈は、この造山帯を代表する高く険しい地形の一つです。
問3	答え 4 環境難民	海面上昇によって土地が水没したり、異常気象による災害で生活基盤を失ったりした人々を指す言葉です。低地の島国では、将来的に国土が完全に失われる可能性を見越し、他国への集団移住や人工島への移転を検討する動きが見られます。
問4	答え 2 穀物、肉類、野菜・果実	アルゼンチンは「パンパ」と呼ばれる広大な温帯草原を活用した大規模な農業・牧畜業が盛んです。そのため、輸出構造において農畜産物が占める割合が非常に高く、統計資料では1位に穀物、2位に肉類、3位に野菜・果実が並びます。ブラジルやオーストラリアで上位にくる鉄鉱石や、先進工業国で上位にくる輸送用機器は、アルゼンチンの主要な輸出上位品目には該当しません。
問5	答え 1 国内で豊富に産出される鉄鉱石を原材料として利用し、生産された自動車をメルコスールなどの同じ大陸内の国々へ輸出している。	ブラジルは世界有数の鉄鉱石の産地であり、その豊富な資源を背景に、鉄鋼業や自動車工業などの重化学工業が南東部の都市を中心に発達しました。進出している企業はヨーロッパ系が中心で、製造された自動車は距離的に近く経済的な結びつきが強い「同じ大陸内の国々（メルコスールなど）」へ多く輸出されています。
問6	答え 2 小麦と鉄鉱石	オーストラリアは広大な国土と乾燥した気候に適応した大規模な農業が行われており、世界有数の小麦輸出国です。また、地質学的に安定した古い大地から鉄鉱石や石炭などの鉱産資源が豊富に採掘され、日本をはじめとする諸外国へ輸出されています。茶や綿花はオーストラリアの代表的な輸出作物とは言えません。
問7	答え 2 モノカルチャー経済	「モノ」は「単一の」という意味を持ち、特定のわずかな種類の産品に依存する経済構造を指します。発展途上国に多く見られる形態ですが、国際価格の変動や天候による収穫量の増減が、国の経済全体を左右してしまうという不安定さを抱えています。プランテーションは、こうした輸出用作物を栽培する大規模農園そのものを指す用語です。
問8	答え 3 小麦の栽培と羊の飼育を組み合わせた農業が行われている	オーストラリアの農業地域は、年間降水量によって同心円状に明確に区分されています。南東部や南西部の降水量が中程度の地域では、降水量に適した小麦の栽培と、乾燥に比較的強い羊の飼育を組み合わせた企業的な農業が営まれているのが特徴です。大鑽井盆地では地下水を利用した羊の放牧は行われていますが、稲作が主要な産業となっているわけではありません。また、大陸全域で小麦栽培が行われているわけではなく、降水量に応じた適地適作が徹底されています。
問9	答え 4 ブラジル	南アメリカ大陸の大部分はスペインの植民地でしたが、現在のブラジルにあたる地域はポルトガルの植民地となりました。そのため、ブラジルでは周辺の国々とは異なり、現在もポルトガル語が公用語として使用されています。南アメリカの文化を理解する上で、この言語の違いは非常に重要なポイントです。
問10	答え 2 南半球に位置するため1月頃に気温が最も高く、年間を通じて降水量は少ないが、冬にあたる6月～8月にわずかに降水量が増える。	オーストラリアは南半球にあるため、日本などの北半球とは季節が逆になります。そのため、1月や12月に気温が高く、7月頃に気温が低くなるのが特徴です。カルグーリーは内陸部に位置しているため、年間降水量は各月50mm未満と非常に少ない乾燥した気候ですが、統計上は冬（6月～8月）にわずかな降水量の増加が見られます。これは、地中海性気候の影響をわずかに受けているためです。
問11	答え 1 放牧	アンデス山脈の高地は標高が高く、耕地として利用することが難しいため、家畜を移動させながら飼育する放牧が盛んです。アルパカはこのような厳しい自然環境に適応しており、現地の生活を支える重要な家畜として古くから飼育されてきました。
問12	答え 4 ブラジル	南アメリカで最も広い国土と最大の人口を持つブラジルは、経済規模においても大陸最大です。2000年代以降、豊富な資源や広大な農地を背景に急速な成長を遂げ、BRICS（広大な領土や人口、資源を持ち、著しい経済発展が期待される新興5カ国）の一員として、国際社会で大きな影響力を持っています。
問13	答え 1 数十億年前の海底で、海水中の鉄分が酸素と結合して大規模に堆積した層が、激しい地殻変動を受けずに保存されたため。	鉄鉱石は、地球上に酸素が増え始めた非常に古い時代に、海水中の鉄分が沈殿して形成されました。そのため、地殻が古く安定している「安定陸塊」に大量に分布しています。統計で上位を占めるオーストラリアやブラジルは、まさにこの安定陸塊が広がる地域であり、大規模な露天掘りが行われています。一方、選択肢にある森林が炭化したものは「石炭」の説明であり、火山活動に関連するものは「銅鉱」などに多く見られる特徴です。